

標題 : 自治労組織内参議院議員(比例代表)の活動報告記事(23.5.22)について  
発信番号 : 自治労情報2023第0094号  
発信日付 : 2023年5月22日  
宛先(団体) :  
宛先 : 各県本部委員長様  
送信者(団体): 全日本自治団体労働組合  
送信者 : 中央執行委員長 川本 淳

連日のご健闘に敬意を表します。

参議院比例代表選挙選出の自治労組織内議員である「鬼木まこと」「岸まきこ」各参議院議員の活動報告をお送りいたします。

つきましては、県本部・単組等の、機関紙・ニュース等でご活用いただきますようお願いいたします。

#### 1. 記事掲載URL(記事Wordファイルおよび写真データを掲載)

<https://remote2.cybozu.co.jp/cgi-bin/cbgrn/grn.cgi/cabinet/index?hid=7705>

#### 2. 記事内容

##### ◆鬼木まこと参議院議員「本会議初登壇を終えて」

5月15日の参議院本会議で議題とされた「道路整備特別措置法改正案」について、会派を代表しての質問に初登壇しました。

まず、先般から報道されている国土交通省OBによる民間企業への人事介入問題について、国土交通省の調査など対応が不十分であることから、大臣の責任を厳しく問いました。天下りの斡旋まで疑われる行為がいくつも行われていますが、国交省は認めず、隠蔽を図ろうとしています。事実関係を明らかにしてウミを出し切らなければなりません。この質問については一部新聞にも掲載されたので、ご覧いただいた方もおられると思います。

また、92年後まで高速道路料金徴収を可能とすることの是非、徴収期間延長を国会審議に付してきたことからの転換の問題、また、料金負担に関する過去の答弁との整合性など法案について大臣の答弁を求め、無事に本会議初質問を終えました。

付託をいただいた皆さんの声に応えていけるよう、これからも一つ一つ経験と実績を積み上げて行けるよう精進してまいります。

##### ◆岸まきこ参議院議員「マイナンバー関連法改正案の質疑で河野デジタル大臣を問い質しました」

5月19日、参議院地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会において、マイナンバー法等改正案の質疑を55分間にわたって行いました。

この法案は健康保険証の廃止が報道されていますが、他にも人々の暮らしに影響する内容があります。戸籍の振り仮名追加に伴う国民へのていねいな説明、自治体や地方法務局への支援の必要性、年金受給者が公金受取口座にみなし登録される問題、マイナンバー制度・マイナンバーカードのトラブル時の対応窓口の一本化など質疑しました。

健康保険証の廃止やマイナ保険証のトラブルなど、まだまだ確認しておきたいこと、要望や改善事項がありますが、関連する法案を束ねての審議となり時間が限られていたため、健康保険証の問題は同僚議員の質疑に委ね、私は項目を絞っての質疑となりました。

マイナ保険証をめぐっては、導入当初からトラブルが発生しています。そして、ここに来て本人とは違う情報が登録されていたケースは、発覚しているだけでも7千件以上。混乱したまま推し進めると、さらなる事態の悪化を生むこととなります。国民生活に直結する健康保険証の廃止問題、一度立ち止まり、議論や検証をすべきです。